

山形県感染症発生情報

第25週(平成22年6月21日～平成22年6月27日)

疾患名	報告数	増減	特記事項
(インフルエンザ定点 48)			
インフルエンザ	0	▼	
(小児科定点 30)			
RSウイルス感染症	0		
咽頭結膜熱	11	▽	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	103	▼	多発中
感染性胃腸炎	112	▽	多発中
水痘	128	△	多発中
手足口病	113	▲	多発中
伝染性紅斑	26	△	
突発性発しん	20	▽	
百日咳	1	▽	
ヘルパンギーナ	72	▲	多発中
流行性耳下腺炎	38	▲	
(眼科定点 8)			
急性出血性結膜炎	0		
流行性角結膜炎	1		
(基幹定点 10)			
クラミジア肺炎	0		
細菌性髄膜炎	0		
マイコプラズマ肺炎	1	▼	
無菌性髄膜炎	0		

(▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少、多発中:報告数50名以上)

疾患名	報告数			累積報告数 (*平成22年1月～)
	第25週	1週前	2週前	
2類感染症				
結核	0	2	2	71
コレラ	0	0	0	0
3類感染症				
細菌性赤痢	0	0	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	12
バラチフス	0	0	0	0
4,5類感染症				
E型肝炎	0	0	0	0
A型肝炎	0	0	0	0
オウム病	0	0	0	0
つつが虫病	0	0	0	1
ライム病	0	0	0	0
レジオネラ症	0	0	0	2
アメーバ赤痢	0	0	0	3
ウイルス性肝炎	0	0	0	1
急性脳炎	0	0	0	1
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1	0	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	1
後天性免疫不全症候群	0	0	0	0
ジアルジア症	0	0	0	0
髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0
梅毒	0	0	0	0
破傷風	0	0	0	1
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	2
風しん	0	0	0	0
麻疹	0	0	0	2

- 1 手足口病が、置賜で大幅に増加しており、定点当たり報告数が7.7人で、警報開始基準値(5.0人)を超えている。
- 2 ヘルパンギーナは、置賜地区と村山地区で大幅に増加した。(報告が多い定点 高島町:26.0人、天童市:5.5人、山形市:3.3人)これから流行期に入るの、注意が必要である。
- 3 水痘は、県内4地区ともに増加しており、県全体の報告数は前週の約2倍増加した。定点当たり報告数は、庄内地区(7.1人)で警報開始基準値(7.0人)、置賜地区(4.8人)で注意報基準値(4.0人)を超えている。特に、鶴岡市で大幅に増加している。(報告が多い定点 鶴岡市:14.0人、長井市:10.0人、米沢市:9.0人、東根市:8.0人、天童市:7.0人)
- 4 感染性胃腸炎は、県内4地区ともに減少しており、県全体の報告数は前週から約35%減少した。
- 5 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、置賜・村山地区で定点当たり報告数が多い。(報告が多い定点 高島町:10.0人、米沢市:6.5人、山形市:6.2人)
- 6 伝染性紅斑が、庄内地区で再び増加した。(報告が多い定点 鶴岡市:2.8人)
- 7 第24週分として、クロイツフェルト・ヤコブ病(古典型)の患者が、村山地区から1名報告された。

(6月29日現在 山形県衛生研究所)